緑園1丁目だより

稲　荷　谷　通　信

2014.05 NO.10

発行日/平成26年5月11日　発行者/緑園一丁目自治会　会長　横川　満
編集/緑園一丁目自治会　広報部　（相原　謙一）
http://www.izumikuren.net/top.php?id=32



＜平成26年度の始まりによせて＞

一丁目自治会
会長　横川　満

26年度の自治会活動が4月の総会を経て始まりました。これから1年間、会員の皆様の考え等を伺いながら、役員・班長さんを中心として「住み続けたくなる一丁目」を目指して努力していきます。

本年度は、稲荷谷公園の全面リフォームが行われます。既に自治会として要望等を提出しておりますので、使いやすく、住民のオアシスとなることを期待します。
同時に遊水地及び幹線道路の緑環境の創出を図りながら名実ともに地域が「緑の園」となるよう、知恵と実践力を出し合っていきましょう。

東日本大震災以来、災害時の組織的な対応が迫られています。一丁目では福利厚生部を中心に要援護者の把握の仕方や援護者の確保等について具体的な検討を進めていきます。
25年度からは、災害時の避難所（緑園西小学校）の運営は緑園地区の自治会だけで行うこととなり、より多数の避難所運営委員が必要です。皆様のご協力をお願いします。
また、災害時のみでなく、日常的な見守りを必要とする世帯もあろうかと存じます。この点に関しても検討されることが望ましい方向だと考えています。

一丁目自治会では喫緊の課題に取り組みつつ、クリーン＆グリーン活動、お花見会、餅つき大会、どんと焼き等々独自の活動を展開し、「親睦を図る住民」「街づくりに前向きな住民」を生み出そうとしています。この1年間、どうぞよろしくお願いいたします。



平成26年総会



平成26年総会 2



役員と新班長さん

一丁目の達人シリーズ
第5回

鎌倉彫の達人　斉藤　司さん

今回は、平成25年度の班長をされていた斉藤司さんの紹介となります。
お花見会当日、ひと段落した昼時間に斉藤さん宅を訪問させていただき、鎌倉彫、蒔絵、彫金と、趣味を越えた数々の作品を見学させていただきました。
神奈川県内では鎌倉彫のお店や作品はよく見られますが、その制作過程を聞くにおよび・・・驚き！の連続で・・でした。
また、斉藤さんは、鎌倉彫では「司水」という雅号を持ち、30年の経験と昨年まで20年間自宅で教室を開いていたとのことです。 写真ではわかりずらいのですが、右の写真にある石楠花など、薄い彫りものに遠近感、立体感のある作品に仕上げる方法や、漆塗りの技法と乾くまでの時間等々、今回はいい勉強させていただきました。
一つの作品に半年以上の時間を掛けて作り上げる根気と集中力、作品は写真ではなく触ってみたり、身に付けたりするとその良さがわかります、皆さんに本物を見てもらえないのが残念です。
斉藤さんは、大正15年生まれという高齢ながら、日々元気に活動されていますので、これからもじっくりと時間を掛けた素晴らしい作品が生まれてくることでしょう。
自治会主催で今まで紹介してきた一丁目の達人やまだまだ紹介しきれない達人の作品展示会を企画したらどうでしょうか。きっと素晴らしい作品が並ぶことでしょう。



鎌倉彫　松竹梅



彫金・漆塗りの数々



↑撮影　横尾四郎さん→

花　見　会



4月6日（日）毎年恒例の一丁目自治会主催の花見が稲荷谷公園で行われました。
当日は、朝から怪しげな天候で開催も危ぶまれたのですが、ここ数年は天候に恵まれていましたので、「終了まで、なんとか天気ももつだろう。」と、前向（楽観的）？な意見を尊重し班長、役員を中心に準備を進めました。
肌寒い日でしたが、**桜は満開**で自治会員の皆さんの来場数も昨年以上に多く、会員同士で話も弾み盛上がっていましたが、用意したフランクフルト、豚汁を召し上がっていただいていると・・・・・。
“雨”、それも豪雨（￣口￣；）
急遽、公園の遊具にビニールシートを張り、「簡易テント」とし皆で雨宿りです。その後も雨は止まずお開きとなってしまいましたが、雨に打たれる桜も風流で思い出に残る日ではなかったでしょうか？
来年は晴天になることを祈っています！（記：富塚）





午前中は、快晴でしたが、



午後は、・・・豪雨・・・



いつも準備ありがとうございます。
女性部とその仲間たち



今年も大盛況！



■　斉藤　司　さん



■　鎌倉彫　逸品 石楠花



■　蒔絵　重箱

編集後記

一丁目自治会広報誌「稲荷谷通信」も第10号の発行を迎えました。
素人作成の広報誌にもかかわらず寄稿をいただいたり、突然の原稿依頼に快く応じて下さりまた、数々の助言や道ですれ違った時「楽しみにしているよ」と、、、皆様に広報部一同感謝しています。 さて、例年の「花見会」楽しんでいただけたでしょうか？本当に午後からの大雨には、ビックリ！でしたね。早いもので「こどもの日」も過ぎ、ゴールデンウイークもあっという間に・・・・・
陽ざしも日増しに強くなってきました。次号は9月発行を予定しています。当誌へのご意見ご希望は、広報部までお願いします。

kouhou1114@gmail.com